

特別会計

特別会計は、特定の事業を行う場合に一般会計と区分して経理する会計で、国民健康保険特別会計など13会計があります。

会計名	歳入決算額	歳出決算額	翌年度繰越財源	差引残額
国民健康保険	736,713	681,567	0	55,146
老人保健	882,610	889,093	0	6,483
介護保険	566,400	549,056	146	17,198
簡易水道	237,109	228,605	6,308	2,196
下水道	622,407	599,970	6,086	16,351
土地取得	1,220	1,220	0	0
宅地造成	869	830	0	39
歌代の里	44,886	43,674	0	1,212
五十里財産区	401	399	0	2
二宮財産区	139	137	0	2
新畑野財産区	742	719	0	23
松ヶ崎財産区	3	3	0	0
真野財産区	146	130	0	16

平成18年度に取り組んだ主な事業と成果

区分	項目	決算額
総務費	離島体験滞在交流促進事業 佐渡に伝わる「太鼓」を伝承する施設として、島内外の人たちが集える施設を整備しました。	1億3,441万円
	ケーブルテレビ施設整備事業 地域間格差をなくすため、両津、相川、金井、畑野地区にケーブルテレビ施設を整備しました。	4億9,894万円
	防災行政無線整備事業 非常時の通信体制整備を図るため、防災行政無線を整備しました。	1億773万円
民生費	高齢者生活支援事業 要介護高齢者やひとり暮らし高齢者などに対し、介護予防事業や生活支援サービスを提供しました。	8,098万円
	障がい者福祉施設建設事業 心身、精神障がい者福祉センターを相川地区に建設しました。	7,679万円
衛生費	老人保健事業 生活習慣病の早期発見と予防のため、各種健康診査、健康教育、健康相談、訪問指導、機能訓練事業などを実施しました。	1億7,524万円
農林水産業費	農業農村整備事業 農業生産基盤を整備するとともに、担い手育成など、優良農地の確保と安定的で効率的な農業経営を図りました。	3億6,601万円
商工費	観光振興対策事業 観光PR用のDVD、パンフレットの作成や各種誘客イベントなどへ補助金を交付しました。	1億171万円
土木費	市道整備事業 交通の安全確保や利便性向上を図るため、市道の整備を行いました。	15億7,765万円
	住宅整備事業 老朽化した公営住宅の建替えなど、住宅の防災対策と環境整備を図りました。	5億4,588万円
消防費	海府・前浜分遣所建設事業 消防・救急の空白域をカバーするため、鷲崎・松ヶ崎地区に分遣所を建設しました。	1億9,230万円
教育費	小学校改築事業 老朽化や耐力度不足を解消するため、校舎、体育館を改築しました(新穂小学校など)。	8億677万円
	第64回国民体育大会開催事業 平成21年の新潟国体開催に向け、会場となる野球場や体育館を改修しました。	5,903万円

市債の現在高

市債は、市が大きな事業を実施した時に借り入れたお金で、市の借金にあたります。

会計名	平成18年度末現在高	
一般会計	6,046,879	
特別会計	簡易水道	605,433
	下水道	2,359,176
	土地取得	3,018
	宅地造成	228
公営企業会計	736,647	
病院事業	197,970	

市有財産の内容

庁舎、保育園、小・中学校などの建物や土地、市の貯金にあたる基金などの状況は次のとおりです。

区分	平成18年度末現在高
土地	73,385,635 m ²
建物	559,507 m ²
山林	61,784,593 m ²
有価証券	4,711 万円
各基金計	1,488,793 万円

基金は、ある目的のために積立て、準備しておく資金のことで、「教育文化施設建設基金」、「トキ環境整備基金」などの基金があります。

公営企業会計

公営企業会計は、民間企業と同じような経営をしている事業で、水道事業会計、病院事業会計があります。

水道事業会計 (単位:万円)		
区分	収入	決算額
収益的	収入	110,821
	支出	106,324
資本的	収入	85,842
	支出	143,060

病院事業会計 (単位:万円)		
区分	収入	決算額
収益的	収入	283,794
	支出	310,975
資本的	収入	22,955
	支出	23,124

**財政事情の公表
平成18年度**

決算報告

市では毎年2回、財政事情を公表しています。これは、地方自治法および市条例に基づき、市の収支状況や市債残高などを皆さんに知っていただくためのもので、今回は平成19年12月定例議会において認定された、平成18年度決算についてお知らせします。

一般会計

一般会計の決算額は、歳入が458億7,596万円で、前年度に比べ41億9,672万円の減となる厳しい財政状況のもと、効率的な予算執行に努めた結果、歳出は447億3,604万円で、前年度に比べ41億5,824万円の減となり、決算規模が前年度を下回りました。

歳入決算額: 458億7,596万円

区分	決算額	構成比
市税	558,935	12.2%
地方譲与税	112,427	2.5%
利子割交付金	2,189	0.1%
配当割交付金	1,904	0.1%
株式等譲渡所得割交付金	1,508	0.0%
地方消費税交付金	69,194	1.5%
ゴルフ場利用税交付金	200	0.0%
自動車取得税交付金	28,537	0.6%
国有提供施設等所在市町村助成交付金	638	0.0%
地方特例交付金	12,997	0.3%
地方交付税	2,137,375	46.6%
交通安全対策特別交付金	1,396	0.0%
分担金及び負担金	38,976	0.8%
使用料及び手数料	83,093	1.8%
国庫支出金	240,315	5.2%
県支出金	345,719	7.5%
財産収入	20,398	0.4%
寄附金	2,506	0.1%
繰入金	135,296	3.0%
繰越金	117,840	2.6%
諸収入	160,843	3.5%
市債	515,310	11.2%
計	4,587,596	100.0%

歳出決算額: 447億3,604万円

区分	決算額	構成比
議会費	35,864	0.8%
総務費	597,664	13.4%
民生費	824,296	18.4%
衛生費	446,483	10.0%
労働費	761	0.0%
農林水産業費	383,390	8.6%
商工費	179,676	4.0%
土木費	508,240	11.4%
消防費	228,937	5.1%
教育費	457,951	10.2%
災害復旧費	45,428	1.0%
公債費	764,914	17.1%
計	4,473,604	100.0%

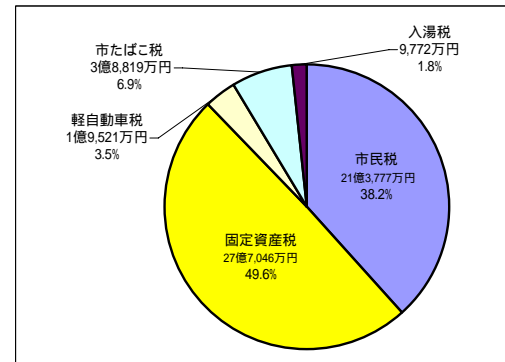
性質別内訳 (単位:万円)

区分	決算額	構成比
人件費	986,750	22.1%
物件費	614,597	13.7%
維持補修費	29,321	0.7%
扶助費	237,290	5.3%
補助費等	330,702	7.4%
公債費	779,914	17.4%
投資及び出資金・貸付金	117,720	2.6%
繰出金	451,710	10.1%
積立金	66,744	1.5%
普通建設事業費	814,151	18.2%
災害復旧事業費	44,705	1.0%
計	4,473,604	100.0%

<性質別分類>

- ・人件費… 職員給料のほか、議員や非常勤特別職の報酬などに使われたお金
- ・物件費… 非常勤職員の賃金や各施設の維持管理などに使われたお金
- ・扶助費… 生活保護など社会保障に使われたお金
- ・補助費等… 補助金・負担金などに使われたお金
- ・繰出金… 特別会計などに繰り出したお金
- ・普通建設事業費… 道路・学校・公共施設などの整備に使われたお金

市税の内訳



市民一人あたりにこのくらいのお金が使われました

(平成19年3月31日現在の人口66,964人で計算しています。)

議会費	総務費	民生費	衛生費	農林水産業費
議会の運営に使われたお金	行政の運営や市税の徴収、広報発行などに使われたお金	高齢者、障がい者福祉や子育て支援の充実などに使われたお金	ごみ処理や保健事業などに使われたお金	農林水産業の振興などに使われたお金
5,356円	89,252円	123,095円	66,675円	57,253円
商工費	土木費	消防費	教育費	公債費
商工業や観光の振興に使われたお金	道路や住宅の整備などに使われたお金	防災や救助活動などに使われたお金	学校教育の充実や生涯学習の推進などに使われたお金	市の借金返済のために使われたお金
26,832円	75,897円	34,188円	68,388円	114,228円